

オープニング 特別企画

「KANO 1931 海の向こうの甲子園」上映スピノフ企画 平成27年10月22日(木)~10月30日(金)
《高校野球100年》資料展 場所:ハートフルスクエア-G (JR岐阜駅隣接)1F壁面

10/31土

鳥の道を越えて (日本)

時間 ①10:00 ②14:00
場所 文化センター 小劇場
2014年/日本/93分 ドキュメンタリー
監督:今井友樹
配給:工房ギャレット

平成26年度 文化庁映画賞 文化記録映画優秀賞受賞
第88回 キネマ旬報ベストテン 文化映画部門第1位

祖父が指さした向こうには、失われた鳥獵の世界がありました。
今井友樹監督の故郷は、岐阜県東白川村。祖父から、かつては渡り鳥の大群が空を埋め尽くし、秋になると「カスミ網獵」が行われていたことを聴く。鳥の道を越えた先には、何があるのだろう。



©工房ギャレット



特別企画 今井友樹監督 ゲストトーク

時間 11:45~



【ロビーにて 日本の野鳥 写真展】
協力: 太田和義

監督プロフィール:今井友樹(いまいともき) 1979年 岐阜県東白川村生まれ。日本映画学校(現・日本映画大学)卒業後、日本各地の基層文化を映像で記録・研究する民族文化映像研究所に入所。所長の姫田忠義に師事しながら映像制作にかかわる。現在はフランスとして主に民俗や伝統文化の記録活動に携わっている。本作で劇場公開の初監督を務める。「粥川風土記」(2005/演出助手/民族文化映像研究所)、「鎗金-大澤光民のわざ」(2011/脚本/文化庁)、「医者として」(2011/撮影/グループ現代)ほか

11/6金

イラク チグリスに 浮かぶ平和 (イラク)

時間 ①14:00 ②19:00
場所 文化センター 小劇場
2014年/日本/108分
ドキュメンタリー
監督:綿井健陽
配給:東風



©ソネットエンタテインメント/綿井健陽

第6回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル コンペティション部門 大賞受賞

かつての少女は大人になり、
ともに戦火をくぐりぬけた友は命を落としていた。

2003年からはじまったイラク戦争で、これまでに10万人以上のイラク人が命を奪われた。
10年経った今も続く混乱の中、これまで出会ったイラク市民の写真を手に、バグダッド市街を走り回るジャーナリスト綿井健陽。彼が、終わりのない戦いに疲弊しながらも、それでもなお「戦争の日常」を懸命に生きる人々を描き出すドキュメンタリー。

11/14土

KANO 1931 海の向こうの甲子園 (台湾)

時間 ①10:00 ②14:00
場所 市民会館 大ホール
2014年/台湾/185分
監督:マー・ツーシアン
出演:永瀬正敏、大沢たかお、坂井真紀
配給:ショウゲート



©果実電影

第9回 大阪アジア映画祭 観客賞受賞
第16回 台北映画祭 観客賞・助演男優賞受賞

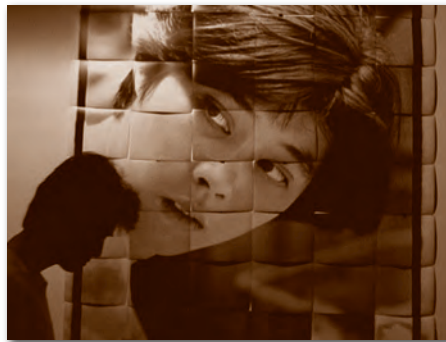
今年2015年は高校野球大会100周年。
台湾から甲子園に出場し、一大旋風を巻き起こした
嘉義農林学校野球部の実話。

日本統治下の1931年。台湾代表として甲子園に出場した嘉義農林学校野球部。彼らを率いるのは近藤兵太郎。彼は素質のあるメンバーをスカウトして、三民族混成の理想的チームを作り上げた。一度も試合に勝ったことのない部員に「俺がお前たちを甲子園に連れていく」と宣言。厳しい練習に耐え、予選を勝ち抜いていく。海を渡って甲子園の土を踏んだ嘉農は並外れた実力を見せ一躍注目のされる。最後まで諦めずに戦い抜いた彼らに「天下の嘉農」と讃える歓声が甲子園に響いた。

11/20金

恐怖分子 (台湾)

時間 ①10:00 ②19:00
場所 CINEX(柳ヶ瀬)
1986年/香港・台湾/109分
監督:エドワード・ヤン
出演:コラ・ミヤオ
リー・リーチュン
マー・シャオチュン
配給:フルモテルモ X
コピアボア・フィルム



©CENTRAL PICTURES CORPORATION

1986年 台湾金马奨 最優秀作品賞受賞
1987年 第40回 ロカルノ国際映画祭 銀豹賞受賞
1987年 第32回 アジア太平洋映画祭 最優秀脚本賞受賞

都市に散らばる断片が引き寄せられ、壊れる時。

夜明けを迎えた街に銃声が響き渡る。飛び降りる少女。足を引きずりながら逃げる彼女の姿を、若いカメラマンがファインダーに捉える。そのときから人々の平穏な世界がゆっくりと動き出し、やがて一本のいたずら電話をきっかけに、つながり、離れ、思いもしない連鎖を起こしていく。台湾から生み出された映画史に刻まれるべき必見の傑作。なによりもここに映し出される台北の街は、現代に生きることの恐怖も孤独も寂寥もすべて飲み込んで、この上なく美しい。

11/23月祝

女神は二度微笑む (インド)

時間 ①10:00 ②14:00
場所 市民会館 大ホール
2012年/インド/123分
監督:スジョイ・ゴージュ
出演:ヴィディヤー・バーラン、
パラムプラト・チャテルジー、
ナワズ・ディーン・シッディーキー
配給:ブロードウェイ



インド・フィルムフェア賞2013 監督賞・主演女優賞・撮影賞他 受賞
失踪した夫を捜し、ロンドンからインドにやって来た
美しき妊婦ヴィディヤーの過酷な運命の物語!

熱気渦巻くインドの巨大都市コルカタを舞台に繰り広げられる、インド映画の枠を超えた新感覚サスペンス・エンターテインメントが登場!コルカタ(旧名カルカッタ)の街で行われる鮮やかでミステリアスな女神ドゥルガーの祭。その女神は優雅な容姿と激烈な気性を兼ね備えた戦いの女神。この二面性が本作のミステリーのベースとなっている。謎解きに挑むあなたはきっと、クライマックスでスクリーンに舞い降りる「女神」に度肝をぬかれ、この世ならぬ神々しさの虜になるに違いない。



時間 12:15~ 講師 高倉嘉男氏
インド文化講座 協力:(公財)日印協会
「インド映画の楽しみ方」など

特別企画 中国・韓国映画 チラシ・ポスター展開催!

12/2水・3木

罪の手ざわり (中国) (R15+)

時間 ①12/2(水) 10:00
②12/3(木) 14:00
文化センター 小劇場
2013年/中国・日本/129分
監督:ジャ・ジャンクー
出演:チャオ・タオ、チアン・ウー、
ワン・バオチャン、
ルオ・ランジャン
配給:ビターズ・エンド、オフィス北野



©2013 BANDAI VISUAL, BITTERS END, OFFICE KITANO

第66回 カンヌ国際映画祭 脚本賞受賞
第7回 アプタヒ映画祭 最優秀作品賞受賞
第50回 台湾金马奨 最優秀音楽賞・最優秀編集賞受賞

天の定めか、この世の無情かー。
さあさあご覧あれ、汝の姿、罪びとたち。

権力やお金、持つ者と持たざる者へ逃れたい運命を背負わせる現代の中国。山西省の男、重慶の男、湖北省の女、広東省の青年、希薄な空気に浮き沈む華の民の、交わっては遠ざかる4つの逸話。彼らは絶望と孤独に敗れ、ついに憤怒の剣を抜く。中国版ツイッター“微博(ウェイボー)”にある無数の事件に材を取り、非常な現実と向き合うべく本作を手がけたのは、虐げられながらも憤ましく生き抜こうとする市井の人々を描いてきた「長江哀歌」のジャ・ジャンクー監督。昨年のカンヌ映画祭ではスピルバーグらを感嘆させた、ます何よりその画力に釘付けにされる必見の一本。

12/2水・3木

私の少女 (韓国)

時間 ①12/2(水) 14:00
②12/3(木) 19:00
文化センター 小劇場
2014年/韓国/119分
監督:チョン・ジュリ
出演:ベドゥナ、キム・セロン、
ソン・セビョク
配給:CJ Entertainment Japan



©2014 MovieCOLLAGE and PINEHOUSE FILM, ALL RIGHTS RESERVED

2014年 ストックホルム国際映画祭コンペティション 最優秀新人監督賞受賞
2014年 青龍映画賞 新人女優賞受賞
2014年 中国金鶏百花映画祭 国際部門 主演女優賞受賞

孤独な魂が共鳴する時、かすかに射す希望の光。

海辺の小さな村に赴任した女性警官ヨンナムは、継父に虐待されている少女ドヒと出会う。自分を庇い保護するヨンナムに憧れ懐いていくドヒ。それを面白く思わない継父ヨンハは、偶然にもヨンナムの秘密を知り…。日本や世界でも活躍する韓国女優、ベドゥナが久しぶりに本国での出演を決意した珠玉の作品。

12/4金

アクト・オブ・キリング (オリジナル全長版) (インドネシア)

時間 18:30
場所 文化センター 小劇場
2012年/デンマーク・
ノルウェー・イギリス/166分
ドキュメンタリー
監督:ジョシュア・オッペンハイマー
配給:トランスフォーマー



©Final Cut for Real Aps, Piraya Film AS and Novaya Zemlya LTD, 2012

2012年 CPH:DOX グランプリ
2013年 ポストン映画批評家協会賞 最優秀ドキュメンタリー賞受賞
2013年 ニューヨーク映画批評家オンライン賞 最優秀ドキュメンタリー賞受賞

あなたが行った虐殺を、もう一度演じてみませんか?

世界の知らない闇の中で、1960年代のインドネシアでは100万人規模の虐殺が行われたといわれる。現在も「国民的英雄」として尊敬され、何事もなかったかのように普通に暮らしている加害者たちに取材者は信じられない提案をする。「あなたたちのしたことを、もう一度、カメラの前で演じてもらえませんか?」ドキュメンタリーというにはあまりにも奇矯な、まさに毒をもって毒を制す、笑えないことなのにどす黒いユーモアが全篇に渦巻く、必見の、しかし二度は観たくない、映画に似た悪夢。

12/2水・3木

イロイロ めくもりの記憶 (シンガポール)

時間 ①12/2(水) 19:00
②12/3(木) 10:00
文化センター 小劇場
2013年/シンガポール/99分
監督:アンソニー・チェン
出演:コー・ジャールー、
アンジェリ・バヤニ、
ヤオ・ヤンヤン、
チェン・ティエンウェン
配給:日活/PLAYTIME



©2013 SINGAPORE FILM COMMISSION, NP ENTERPRISE (S) PTE LTD, FISHEYEPICTURES PTE LTD

第66回 カンヌ国際映画祭 カメラドール(最優秀新人監督賞)
第14回 東京フィルメックス 観客賞受賞 他

あなたがいてくれたから、僕の世界は「大切」を知った。

1997年のシンガポール。共働きで多忙な両親をもつ一人っ子ジャールーと、住み込みで雇われた異国のメイド、テレサとの交流を軸に描かれた家族のお話。この国の時代や社会・文化と共に映される心のありようや流れてゆく毎日は、とてもささやかだけれど、とてもドラマチック。人生のすべての時間が特別だと改めて思う新鋭アンソニー・チェン監督の長編デビュー作です。監督自身が少年時代8年間一緒に暮らしたフィリピン人メイド、彼女の故郷の名前「ILO ILO(イロイロ)」がタイトルに。

12/6日

Finale

野のななのなか (日本)

時間 13:30 場所 文化センター 小劇場
2014年/日本/171分 監督・脚本:大林宣彦
出演:品川徹、常盤貴子、村田雄浩 配給:PSC TMエンタテインメント



©2014 芦別映画製作委員会 / PSC

第29回 高崎映画祭 最優秀作品賞
第29回 高崎映画祭 特別大賞
第29回 高崎映画祭 最優秀主演女優賞
第6回 TAMA映画祭 最優秀作品賞
スベインバルセロナ CAFW2014 「観客賞」
第24回 日本映画プロフェッショナル大賞 品川 徹「特別賞」
第32回 日本映画復興賞 大林宣彦監督「日本映画復興賞」

命も時も出来事も、みんな繋がっている。

北海道の芦別市。元病院長で現在は古物商をしている鈴木光男が亡くなり、葬式の準備のため、バラバラに暮らしていた親族が一堂に会した。そこに謎の女性・清水信子が現れる。彼女により、光男の過去が明らかになっていく。戦争、震災、そして未来。この国の再生の有り様を思考した大林監督渾身のエンターテインメント。



特別企画 大林宣彦監督 ゲストトーク

時間 16:35



監督プロフィール:大林宣彦(おおばやし のぶひこ) 1938年 広島県尾道市生まれ。幼少時から映画に親しみ、自主映画・テレビCMの制作を経て、77年「HOUSE」で商業映画に進出。同年ブルーリボン新人賞を受賞。代表作「転校生」「時をかける少女」「さびしんぼう」は「尾道三部作」と称され親しまれている。2004年春の紫綬褒章、2009年秋の旭日小綬章を受章。